

日頃から、子どもはほめて育てたいと思つていますが、なかなかほめることは難しいです。できていないことばかりが目につき、ついつい叱つたり小言を言つたりすることが多くなつて、「ほめていないなあ」と反省するばかりです。子どもが大きくなつてくると「わざとらしいかなあ」「今さら気恥ずかしい」という思いも出てきて、一層どうほめたらいいのかわからなくなつてきます。また、仕事が忙しかつたり、思うようになかなかつたりして自分に余裕がないと、人のいいところを見る心のゆとりさえ無くなつて、たいしたことでないことまで気になり小言を言つてしまいます。ほめることについて本当に難しいと感じています。このままいけば、私がこの子の親であるばかりに、子どもの健やかな成長が望めなかつたらどうしようかと、自己嫌悪に陥ることもしばしばです。

そんな中、昨年小学校のPTA主催の講演会に出席しました。その講演会の中で、自分の身近な人を一人思い浮かべて、その人は、どういう人が書き出すという話題がありました。私は夫を思い浮かべて、十個くらい書き出しま

した。その項目を良いところと欠点に分類したら、欠点の方が多かったのです。欠点が多かつたとはいえ、そんなに夫に不満があるというわけではありません。人の欠点は容易に目につきますが、良いところはなかなか見つけにくいので、普段から良いところを見つめる目を鍛えなければいけないと痛感させられました。

三、四年前に出席した講演会でも、「うちの子のいいところリスト」というのがありました。うちの子の得意なこと、周りからほめられること、自慢できること、好きなどころ…などを穴うめして、リストを作りました。全部うめるのに、すごく苦労した覚えがあります。普段から、いいところを見つめる努力をすることは、大切なことだと思えました。

子どものいいところを日頃からいっぱい探して、たくさんほめて、励ましていきたいと思えます。大人になつてもほめられたり、認められたりすると本当にうれいものです。子どもが大きくなつても、いいところをたくさん見つけて、たくさんほめていきたいです。

連載・青少年健全育成シリーズ 第312回

「ほめて育てる」

青少年への声かけ・あいさつ運動の推進
『大人も子どももすすんであいさつをしよう』

毎月第1日曜日は「家庭の日」
毎月第3日曜日は「青少年を育む日」です。
青少年育成都留市民会議編集委員

広報「つる」広告募集！

あなたのお店の広告を広報つるに載せてみませんか？
広報「つる」は、都留市内の各家庭に配布されています
(10,300部発行)ので、多くの方の目に触れます！

問合せ先：総務課 法制広報担当

広告料金

掲載場所	印刷色	金額 / 枠	備考
裏面	カラー	20,570	2カ月掲載
内面	2色刷り	10,280	2カ月掲載

掲載月は、①1・2月②3・4月③5・6月④7・8月
⑤9・10月⑥11・12月の6パターンとなります。
掲載状況につきましては、下記をご参考としてください。
また、詳細につきましては、ぜひお問い合わせください。

広告掲載欄

広告掲載欄